

提 案 の 概 要

施設名：名古屋市女性会館及び男女平等参画推進センター

団体名：有限会社アイ・ティー・オー

()

※複数の団体により構成されるグループは
各構成団体の名称もあわせて記入する。

(1) 管理運営全般について

①施設の管理運営に対する方針等

1. 男女平等参画推進センターと女性会館を一体的に管理運営
2. 仕事、子育て、地域活動、ボランティア活動、悩みなど性別に関わらず女性と男性の「多様な生き方」を総合的にサポート
3. 市民・団体・企業・教育機関・行政等と連携し、多様かつ有機的なネットワークを形成して男女平等参画を推進
4. 「笑顔」をモットーに「やさしい対応」でサービスを提供
5. 高い専門性を持つスタッフによる事業企画・実施により、効果的な事業を推進
6. 公の施設として平等・公平・透明性を重視
7. 「安全・安心」の施設管理

②管理運営体制

【組織・人員の配置・体制】

区分	人数
総括管理責任者	1
副総括管理責任者	5
従事員	12

- ・ 男女平等参画に関する専門研修を実施し、見識の高い人材を配置
- ・ ライフステージに合わせた働き方ができるような職場環境を整備
- ・ 有給休暇を取得する従事員率 70%以上を目指す

【人材育成方針】

施設の魅力を最大限に発揮し、市民に充実したサービスを提供するための最大の経営資源は「人材」であるとの考えのもと、スタッフ全員の総力でゴールを目指す「人づくり」を行う。

【市民の平等利用に関する考え方】

○平等利用の5つの基本方針

1. 法令遵守の徹底と公正な管理運営
2. 利用者一人ひとりの人権を大切に、差別や偏見がない窓口対応
3. 誰もが学びの機会を享受できる講座 講演会等の事業を企画・実施

4. 549 の登録団体をはじめとしたグループとの公平・公正な関係の構築
5. 管理・運営費の適正かつ公平・平等な使用

【災害時の危機管理体制及び事故発生時の対応方針】

1. 感染症への対応

- ・ 平常時から日常業務に感染症拡大防止策を手順に組み込む
- ・ 従事員の感染拡大防止策の徹底
- ・ 感染者発生時の対応手順の整備

2. 平常時からの災害・事故等への備え

- ・ 研修・訓練による従事員教育
- ・ 各種マニュアルの整備
- ・ 備蓄品の管理
- ・ 外部専門会社との連携による 24 時間、365 日の警備

3. 緊急時の迅速な対応

- ・ 緊急連絡体制の構築
- ・ 有事発生時に迅速な人命救助、警察、消防等と連携

4. 相談事業に関わる安全対策

- ・ 警察署と連携した訓練
- ・ 対応マニュアルの整備
- ・ 被害者が二次被害を受けないような対応

【情報の保護・公開・法令順守】

- ・ 個人情報保護、情報公開に関する各規定を整備・運用し、各種情報を適切に管理する。
- ・ 従事員に対する研修を実施し、取り組みを徹底。

（２）実施業務の計画について

①指定管理業務

1. 施設利用に関する業務

- ・ 利用者ごとに適切な対応を徹底する。
- ・ 貸室・講座受付等の事務作業を正確でスピーディーに実施する。

【多様な利用者への対応】

- ・ 高齢者のペースに合わせ、「やさしい接客」。
- ・ 合理的配慮に基づく障がい者対応の提供。
- ・ シングルマザー・メンタルヘルスの問題を抱えた方に対して、相手のペースに合わせた対応。
- ・ セクシュアル・マイノリティの方に配慮した対応。

- ・ 相談事業を利用する方が二次被害を受けないよう対応にあたる。

【正確でスピーディーな業務実行】

- ・ 経験者の配置、繁忙期の増員配置、効率的に業務が行える受付レイアウトの工夫、時間前の貸室貸出サービス等を行い、利用者の利便性を図る。

【利用者促進策】

- ・ 貸室にインターネット環境を整備（一部の貸室）
- ・ 利用率が低い一部の貸室の改修
- ・ 貸出備品の充実化
- ・ 多目的トイレに大型サニタリーボックスを設置
- ・ 団体・グループの活動紹介コーナーの設置
- ・ 読書会の開催
- ・ 講座等事業での図書資料室の紹介や関連図書の紹介
- ・ 「印刷媒体」「電子媒体」「展示」電子媒体をバランスよく活用し、施設を利用される方やこれから利用しようとする方に効果的に情報を提供
- ・ SNS を活用した情報発信
- ・ 活動コーナーにテーブル追加設置

【利用者意見の聴取、反映方法】

- ・ 「自己評価」「お客様評価」「外部評価」によるモニタリングを活用した PDCA サイクルで改善を継続。
- ・ 多様なモニタリングを活用して利用者のご意見・ご要望を収集し、サービス改善につなげることに加え、従事員の日常業務を通した気づきから改善を実施。

2. 施設維持管理業務

- ・ 経験豊かな協力会社と連携し、「利用される市民の安全のため」の修繕と、「市民が安心して活動できる環境づくり」を最優先に、施設の維持管理業務にあたる。

【施設修繕・保守点検計画】

- ・ 予防保全を基本として、中・長期的視点に立った維持管理を実施
- ・ 設備機器の安定稼働により、快適で心地よい空間を提供
- ・ レベルの高い衛生管理を実践し、清潔な環境を維持
- ・ 地域環境の保全と環境負荷低減に配慮した維持管理
- ・ 効果的・効率的な管理システムを構築し、安全性・機能性・利便性を維持

3. 講座・市民交流事業

- ・ 教育員会、スポーツ市民局、指定管理者の3者が連携して一体的な講座・セミナーを企画・運営し、広く市民に男女平等参画を働きかける。
- ・ 5つの視点を大切にし、「企画力」に磨きをかけ、「連携力」を生かして事業を実施する。

【講座・市民交流事業の5つの視点】

- ① 名古屋市男女平等参画基本計画 2025 に沿った定期講座・セミナー等を企画・実施
- ② 第3期名古屋市教育振興基本計画に沿った子育て講座の開催
- ③ 女性会館（教育委員会）、相談室（スポーツ市民局）との連携
- ④ 市域特性を考慮したジェンダー主流化の定期講座・セミナーを実施
- ⑤ 多様な人々への情報発信と支援、交流、居場所づくり、相互理解の促進

【「企画力」に磨きをかけ、「連携力」を生かした事業実施】

- ・ 若年層を対象としたセミナーの実施。
- ・ 女性のこころとからだをテーマにした講座の実施。
- ・ オンライン講座を開催。
- ・ 市民交流事業において、NPO 等との連携・協働事業を推進。

4. 情報提供事業

- ・ 館内展示、印刷媒体、電子媒体等の多様な媒体を活用した情報提供を行う。
- ・ SNS を活用した情報提供を拡充。

【館内展示】

- ・ パネル展示（年4回）を計画。POP の活用、プレゼント企画等でより多くの方に見ていただけるよう工夫。
- ・ 図書展示（年4回）を計画。展示スペースの工夫等でより多くの方に見ていただけるよう工夫。

【印刷媒体】

- ・ 講座ガイドブック、講座個別チラシ、施設案内パンフレット、ホール利用のご案内、図書資料室のご案内等を提供。

【電子媒体】

- ・ アクセシビリティに配慮したホームページの構築・運用。
- ・ メールマガジンでの情報提供。
- ・ YouTube チャンネルで男女平等参画推進につながる動画を公開。
- ・ 受付ロビーの大型モニターで男女平等参画推進につながる動画を放映。
- ・ Twitter、Facebook 等の SNS の活用拡充。

5. ボランティア連携・地域連携

- ・ 施設で活動する団体・グループ等が円滑に活動できるよう支援するとともに、協働して事業開催を行うなど連携協力する
- ・ 「イーブルなごや意見交換会」にて定期的な意見交換
- ・ 館内に団体・グループの紹介の場を提供
- ・ 団体・個人がイーブルなごやの事業に関わる仕組みづくり
- ・ 難聴者等支援ボランティア「イヤリング」との連携協力

- ・ 地域住民、区役所等公共機関との協調を図る

②自主事業

自主事業の5つの視点

1. 主催事業の補完
2. 男女平等参画推進のさらなる推進
3. 利用者・利用率増
4. 空間の有効活用
5. 世代間交流

上記の視点に基づく事業を実施

【利用者・利用率増につながる物販】

- ① 「災害救援対応型飲料自動販売機の設置」
- ② カラーコピーサービス

【自主講座の実施】

- ① マインドフルネス体験講座
- ② 女性のこころのバランス～メンタルケアを実践しよう～
- ③ 職場復帰準備セミナー～安心して働くために～
- ④ 職場復帰準備セミナー～「もしも」を乗り越えるための「見方」と「味方」～

【企業との協働による自主事業実施】

- ・ 企業と協働して自主事業を実施し、市民に参加機会の拡大や参加費負担の軽減を図るとともに、ジェンダー平等の地域風土の醸成につなげる。

（３）収支計画について

①管理運営にかかる費用等

【年度ごとの指定管理料の提案と収支計画】

（単位：千円）

区分	指定管理料の 提案額	管理運営経費	利用料金収入	自主事業から の充当額
令和５年度	90,721	111,964	21,213	30
令和６年度	89,678	111,964	22,256	30
令和７年度	89,413	111,964	22,521	30
令和８年度	89,413	111,964	22,521	30
令和９年度	89,413	111,964	22,521	30

【管理運営経費に対する施策】

- ・ スタッフのスキル向上と標準化による人件費の抑制
- ・ 貸室等の受付業務の見直しによる業務の効率化
- ・ 燃料費の高騰に対応する光熱水費の削減
- ・ 一般管理費の圧縮
- ・ 故障個所の早期発見

【利用料金収入に対する施策】

- ・ 貸室（一部）の利用料金改訂
- ・ 貸室のインターネット環境整備、貸室の改修（生活科学研修室、中会議室）、貸出備品の充実化、自主事業の充実化による利便性向上
- ・ 各種媒体をバランスよく活用した広報を継続するとともに、SNS を活用した情報提供を強化